



『地域人材育成研究』第3号の位置づけと使用について

『地域人材育成研究』第3号は、町立移管して地域と高校との協働によって、高校づくりと地域づくりを行っている北海道奥尻高校と奥尻町を特集します。

奥尻高校で見聞きした考え方、しくみ、悩み、思いは細部に至るまでが目から鱗が落ちるものでした。そして教育の持つ温かさを思い出させるものでした。本報告書は中学生と保護者の皆様には奥尻高校やその他の高校魅力化を行う高校を受験する参考資料として利用していただけると幸いです。行政と高校、地域の皆様には、高校魅力化推進の参考資料として利用していただけると幸いです。

『地域人材育成研究』の研究上の位置づけは、地域人材育成研究会が行った調査のデータを速やかに公開しアーカイブ化することを目的としています。研究者の皆様には、研究の資料として利用していただき、また、ご意見をいただけると幸いです。私たちは今後、本号の内容をもとに研究を進め、成果を公表する予定です。

最後になりましたが、『地域人材育成研究』の著作権の全ては本研究会に帰属します。ただし、出典を記載してあれば、本誌の一部または全部を、印刷物か電子データかの形式を問わず、複製や改変や再配布することができます。本誌をみなさんでご活用いただけましたら幸いです。

ただし写真に関しては、写真を抜き出して複製や改変して利用する場合には、北海道奥尻高校と奥尻町、奥尻町観光協会の許可を得ることを条件といたします。本誌に使用されている写真は、奥尻高校及び奥尻町、奥尻町観光協会から提供を受け、本誌での使用の許可を得ています。



地域人材育成研究 第3号